桑原の福祉だより

第 38 号（令和8年１月１日発行）

ふれあいのまちづくりを目指して

桑原地区
社会福祉協議会　会長
朝山　和孝

新年明けましておめでとうございます。桑原地区の皆さまにおかれては、健やかに新しい年を迎えられたことと、心よりお慶び申し上げます。昨年中は，桑原地区社協の事業推進にあたり、格別のご支援とご協力を賜り、深く感謝を申し上げます。

昨年は、全国各地で気温上昇による山火事が発生し広範囲が焼失する大火災が発生しました。また、夏場の酷暑は想像をはるかに超える域まで達し、熱中症対策が緊急の課題となりました。人々の生活において、自然災害がここまで影響している中で、お互いが乗り越えるための方策・施策か必要になっています。

今年は、午年、変化を恐れず新しい挑戦に踏み出すパワーを秘めた年とされ、行動力や独立心を促す年と解釈されています。桑原地区社協では活動のパワーの源であるサロン活動を発展させ、地域のニーズに沿った福祉活動を展開していきたいと考えています。昨年十一月二十九日には、初めてのサロン対抗モルック大会を開催しました。将来に渡って高齢者の励みになる活動と位置づけております。つながりと、助け合いの心を持った桑原地区社協でありたいと考えます。

結びになりますが、皆さまにとって健康と幸せに恵まれた年となりますことをご祈念申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

安全で安心して暮らせる環境の桑原地区を願い

桑原地区社協副会長・事務局長
（松山東地区青色防犯パトロール隊連絡協議会会長）
川野　武仁

松山東地区（松山東警察署管内）では青色防犯パトロール車は六十二台。現在十五団体、隊員百五十八名が活動しています。青パトロールは子供の見守り活動が主ですが、地域住民の安全・安心が直接目に触れ肌で感じることができる活動でもあり、学校行事や休み期間中における子供の各種事故防止が目的で地域の実情に合わせた活動を推進しております。桑原地区の青パト車は九台で桑原・北久米・福音小学校、桑原中学校と連携した児童生徒の見守りをしています。また、空き巣など侵入盗の多い地域など警戒活動を鋭意推進しており今後も警察、松山東防犯協会と情報交換を行いつつ「我々の地域は我々が守る」の信念で、各種犯罪の未然防止に青パト車で防犯活動をしていきます。

令和７年度 共同募金のお礼

桑原地区共同募金会

桑原地区各町内会・住民・事業所の皆様には、共同募金に格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。この共同募金による地元配分金を財源として、桑原地区社会福祉協議会の事業を展開していきます。

町内会募金 2,444,006円

東野一丁目	18,300円
東野上	251,600円
東野下	164,200円
正円寺	253,500円
樽味	143,300円
畑寺連合町内会	438,400円
吟松庵	24,595円
吟松団地自治会	23,400円
三町	251,000円
三町愛媛台自治会	16,900円
三町県住自治会	37,000円
松末	163,900円
松末南市住	40,900円
東本	90,700円
東本団地自治会	33,000円
桑原一丁目	87,000円
桑原二丁目	94,100円
桑原三丁目	76,000円
桑原四丁目	74,900円
桑原五丁目	61,911円
桑原六丁目	56,500円
桑原七丁目	42,900円

個人募金　638,000円

合　　計 3,082,006円

災害時に取るべき行動を考えておこう

桑原地区自主防災組織連合会　会長
江戸　通敏

「直ちに命を守る行動をとってください」。近年、地震や台風などの災害に際し、テレビやラジオから強い口調で避難や安全確保を呼びかけられます。そうしたときに、戸惑うことなく最善の行動に移れる準備はできていますか。

自宅か自宅外か、昼か夜か等、その時の場所や状況によって取るべき対応は異なるでしょう。災害時を想定し、自分の身は安全で大丈夫か、動けるならお年寄りや幼児などを地域の人たちと協力して助け合う行動をどうするか、予め考えておくことが大切です。

また、災害による被害を軽減するためには、防災意識向上に繋がる防災訓練が不可欠ですので、学校・地域・家庭が連携して行う防災訓練に積極的に参加をお願いします。

令和八年が災害や争い事のない穏やかな一年となりますことを願っています。

昨年の防災訓練の様子

「誰もが安心して暮らせる地域づくり」の拠点として

松山市社会福祉事業団
畑寺福祉センター兼畑寺児童館　施設長
村尾　尚登

平素から畑寺福祉センター・児童館の活動にあたり、地域の皆様、関係機関、ボランティアの皆様より温かいご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

本年も「誰もが安心して暮らせる地域づくり」の拠点として、皆様とともに子どもたちや高齢の皆さま、様々な世代が交流し支え合える居場所となるよう、職員一同取り組んでまいります。

引き続き、皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げるとともに、皆さまのご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

桑中高齢者福祉施設交流活動

松山市立桑原中学校　校長
玉井　志伸

本校では、七月と十二月に環境福祉委員と有志の生徒が近隣の高齢者福祉施設を訪問させていただいております。七月の訪問では、七夕にちなんだ交流を行っており、昨年も六月頃より環境福祉委員会が準備を始め、七月には参加者みんなで、笹飾りなどを作って訪問の準備を整えました。

当日は、やむを得ず代表生徒の訪問に代えさせていただいた施設様もありましたが、約七十名の生徒・教職員がお伺いしました。短い時間ではありましたが、笑顔や言葉で温かい気持ちになり、何より生徒の訪問を喜んでくださる皆様のおかげで、生徒は人と人とのつながりの大切さを改めて感じたことと思います。

今後も、地域の方々との交流を大切にしながら、心優しい桑中生を育てて参りたいと存じます。地域の皆様にはどうぞ変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

（桑原地区社会福祉協議会では桑原中学校を福祉学習事業委嘱校に指定しています）

★九月に各町で敬老の日のお祝いが行われ、令和七年度は桑原管内で四〇三七人（昨年より一一二名増）の方が祝福されました。敬老会には、桑原地区社会福祉協議会と桑原地区まちづくり協議会から、九十四万円の助成をさせていただきました。

★桑原地区社会福祉協議会では、独居高齢者への給食サービスを買い物商品券に代えて民生委員を通じお配りする予定です。

発行者
桑原地区
社会福祉協議会
朝山　和孝
松山市畑寺４－３－２４
TEL ９７６－８３１１

桑原地区社協援護部長（校区婦人会会長）
三好　千代香

十一月に開催された地域福祉リーダー養成講座に参加し、カードを使ったゲームで、助け合いの方法を学びました。

あなたはどんなことを助けてほしいですか？あなたはどんなことなら助けることができますか？「買い物」「ゴミ出し」「話し相手」「庭の掃除」等々、一人暮らしや高齢になると自分だけでは無理なことがいっぱいです。困っている相手に対し「いいよ！私できる」「妻任せで衣替えとか困っとるんよ」「一緒だったら手伝うよ」と具体的に出し合うと解決の道が広がることを実感しました。お互い様の心で楽しく笑顔で福祉サービスを広げる必要性を感じた研修でした。

桑原地区社協啓発調査部長（校区婦人会副会長）
川野　美弥子

桑原地区社協ではサロン会員の健康の保持・増進を願い、モルックというスポーツ用品を購入し、桑原地区内の福祉施設二か所と各サロンに配付しました。サロン会員は練習を重ね、去る十一月二十九日、畑寺福祉センターにおいて、まち協と各サロンの六チームで第一回目のモルック大会を行いました。大会は選手や応援者がキャーキャーワイワイとおおはしゃぎ、大いに盛り上がりゲームを楽しみました。これからも健康と皆さんとのコミュニケーションを願い、第二回、三回と進めていきたいと思います。

【大会結果】
優　勝　サロン畑寺
準優勝　桑原まち協（くわばらジェンヌ）
第三位　いきいき東野四葉サロン

モルック大会に参加して

桑原地区まちづくり協議会　事務局
河邊　ゆう子

この度はモルック大会に参加させていただき、ありがとうございました。

初めての経験で、最初は緊張していましたが、モルックを通じて普段関わりのないサロンの皆さまと積極的に交流することができ、相互理解を深めることが出来たのではと感じております。大変貴重な経験となりました。

モルックは性別や年齢を問わず楽しめる点や、スポーツ経験がなくても楽しめる点が魅力ですね。一つの目標に向かうことで、自然と会話が弾み、楽しい時間となりました。

今後もこのような機会を通じて、地域内で活動されている団体と繋がり、そして、支え合える桑原地区まちづくり協議会となれるよう、地域の笑顔を広げる活動に取り組んでいきたいと思います。

このような素晴らしい企画にお誘いくださった皆様に、心より感謝申し上げます。

「ふれあい・いきいきサロン」に参加してみませんか

桑原地区社協サロン推進部長
土岐　桂子

桑原地区にある六つの「ふれあい　いきいきサロン」は、それぞれに介護予防体操や脳トレ・レクリエーションなどを楽しんでいます。今回初めてサロンの交流を図るため、サロン対抗の「モルック大会」を開催し、普段はあまり顔を合わせることもない方々と一緒にゲームを楽しむことができました。桑原地区では「緩和型サロン」も各町で活動しています。高齢者の方が気軽に通えて、無理なく楽しい介護予防を一緒にできるようにこれからも工夫しながら活動していきたいと思います。

桑原地区社協事務局長補佐
高田　稔

九月に北条社会福祉センターで開かれた緩和型サロン研修会に参加してきました。「緩和型」は、通常のサロン事業と比べ、諸条件の制約が比較的緩和で活動を気軽に始めやすいという利点があり、桑原地区でも現在四団体の登録があります。

研修会では、緩和型サロン制度の説明や介護予防運動の実践講習があり、大変為になりました。また、各地区との情報交換会では、ユニークな取り組み事例を紹介していただき、今後の事業展開につながるヒントになったように思います。

桑原地区社協サロン推進副部長
渡辺　優子

十月に社協第三ブロックB研修会に参加してきました。研修の講師によると、肺炎ワクチンの予防注射を打っても肺炎にかからない訳ではない、高齢者は肺炎になっても咳や熱が出にくいことがあり、軽く見られてしまう。肺炎の予防は、口の中の清潔、うがい、マスクの着用、食事や睡眠をきちんととることが大切とのことでした。

また、冬を控えヒートショックのお話もあり、急激な温度変化は心臓や脳に負担がかかるのでお湯の温度は四十一℃以下、一回に入る時間は十分以内で、とのことでした。皆さんも参考になさってください。

令和七年度 社会福祉協議会顕彰式

令和七年九月　松山市福祉大会の受賞者

★松山市長表彰

○地域福祉活動功労者
澤田　紀之

○民生委員・児童委員功労者
井口　佳子　　日野　昭
今井　洋数　　細川　智子
武田　美智子　　松本　末子
土岐　直子　　山内　丞次

○民生委員・児童委員永年勤続者
宮崎　正
森田　和子

松山市地域包括支援センター湯築・桑原・道後
サブセンター五明・伊台・湯山　（993）5666
センター長　黒瀬　満明

「門松は冥土の旅の一里塚…」という一休禅師の歌があります。人間だけが命に限りがあることを自覚していると言われますが、真に理解するとなると、凡人には難しいことかもしれません。いつ命が尽きるかは、誰にも分かりませんが、死を迎えるまでにしたいこと。どのような最期を迎えたいかは、考えることはできます。それが終活と言われますが、これとて簡単に取り組むことができません。

終活にはそれなりの個人的な契機や、人生に対する真剣度が必要かもしれませんが、まずはエンディングノートの簡単な個所に手を着けてみては如何でしょうか。そういうことならば私たちもお手伝いできますので。

福祉講座のご案内

地区社協として毎年高齢者対象の福祉講座を開催しています。今年は桑原連合・松末・畑寺連合町内会での開催予定です。喜ばれる講座を考えますので、皆様方、多数のご参加をお待ちしております。

松山市社会福祉協議会　地域福祉部地域支援課
電話（941）3828
桑原地区社会福祉協議会　副会長・事務局長　川野　武仁
電話・FAX

桑原地区民生・児童委員名簿

東野二丁目一部（6～12）　松本　末子
東野三丁目一部（県営溝辺団地除く）・四丁目一部（8）　〃
東野一丁目一部（1～5）・二丁目一部（1～5）　土岐　直子
東野一丁目一部（6～10）　井口　佳子
東野五丁目一部（8・9を除く）　山内　丞次
東野六丁目一部（5・2～11を除く・5・57・58を除く）　〃
東野四丁目一部（9～12）・五丁目一部（7～9）　渡辺　裕子
東野四丁目一部（1～7）　岡部　和美
畑寺町一部（238の一部、769・789・830・831）　〃
東野六丁目一部（3・4・5・57の一部、5・58）　中村　光子
畑寺一丁目一部（4・23～48・7・20～22・7・36～38・8・9）　〃
正円寺一丁目　坂川ケイ子
正円寺二丁目・樽味三丁目1・2　出野　義樹
正円寺三丁目　髙橋こずえ
正円寺四丁目　金岡　公司
樽味一丁目一部（8を除く）　三島　千幸
樽味四丁目一部（6の一部・7～9の一部）　〃
樽味四丁目一部（1～6の一部・9の一部～15）　松澤　亜紀
樽味一丁目一部（8）・二丁目　木下　利幸
東野一丁目一部（5・25～57）　〃
桑原一丁目　西村　舞
桑原二丁目一部（1～7）　新名　利恵
桑原二丁目一部（8～13）　井上せい子
桑原三丁目一部（1を除く）　山中　孝子
桑原四丁目一部（2～9）　森重富貴子
桑原四丁目一部（1・10～17）　梶原　政子
桑原五丁目　黒川今朝幸
桑原六丁目　鹿島　悦子
桑原七丁目　木谷　綾子
畑寺町238の一部、742～757・769・19　佐藤　彩
畑寺一丁目1～4・22・5・6・7・1～19・10～13　〃
畑寺二丁目一部（4・5）・三丁目一部（8～12）　泉　裕美子
桑原三丁目一部（1）　〃
畑寺二丁目一部（1～3・6～19）　山本　敦子
畑寺三丁目一部（1～7、13～19）　江戸　恒志
畑寺四丁目9～16　酒井　清美
畑寺町一部（1～123）・四丁目一部（1～8）　泉川　彩
三町二丁目一部（1～6・13～16）　木田　和敏
三町三丁目　山田　重明
三町一丁目一部（1～3・10・11）・二丁目一部（7・10）　石井登美子
三町一丁目一部（4～9）・二丁目一部（8・11・12）　細川　智子
三町二丁目一部（8・11）　堀上かおり
松末一丁目　仙波　正
松末二丁目一部（9～12）　吉田　直子
松末二丁目一部（9～12を除く）　武田美智子
東本一丁目・二丁目一部（9～13）　前田　和則
東本二丁目（1～8）　栗田　一夫
主任児童委員　相原　由紀
主任児童委員　河本　鈴美